

(表)

様式第4のり（第4条、第5条関係）

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要								
敷地面積		㎡						
給油空地		間口 m 奥行 m						
注油空地		有（容器詰替・移動タンクに注入）・無						
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積		
				㎡		㎡		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
			㎡	㎡				
上階の有無 （給油取扱所以外）		有（用途 ） ・ 無 （ 有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m） ・ 無 ）						
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の 1階の床面積			床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。） の床面積（2階以上を含む。）			
	第1号	㎡						
	第2号	㎡			㎡			
	第3号	㎡			㎡			
	第4号	㎡						
	第5号	㎡						
	第6号	㎡			㎡			
	計	㎡			㎡			
周囲の塀又は壁		構造等			高さ	m		
		はめごろし戸の有無		有（網入りガラス・その他（ ）） ・ 無				

(裏)

固 定 給 油 設 備 等	項 目 設 備	型 式	数 (台)	道 路 境 界 線 か ら の 間 隔	敷 地 境 界 線 か ら の 間 隔
	固 定 給 油 設 備			m	m
	固 定 注 油 設 備			m	m
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他 ()			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他 ()			
タ ン ク 設 備		専 用 タ ン ク		可 燃 性 蒸 気 回 収 設 備	有 ・ 無
		廃 油 タ ン ク 等		簡 易 タ ン ク	
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電話			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第 2 5 条の 4 第 1 項各号又は第 2 7 条の 3 第 3 項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書（様式第 4 のホ又は様式第 4 のへ）を添付すること。